

データサイエンス・AI 入門

点検・評価資料

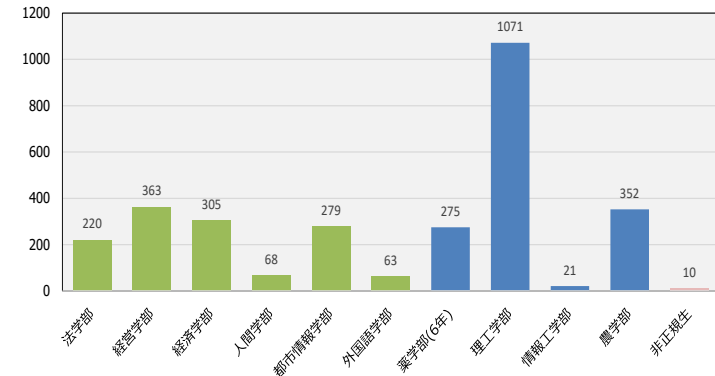
科目運営委員会資料（2026.04.24）



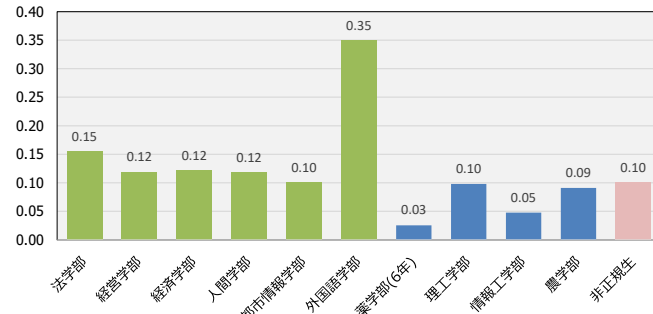
基本情報

受講者数（履修登録者数）：3027名										欠格：318名	
学部	学科	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	学科計	学部計	欠格者数	欠格率
法学部	法学科	59	114	26	21	—	—	220	220	34	0.15
経営学部	経営学科	124	94	36	21	—	—	275	363	43	0.12
	国際経営学科	46	24	16	2	—	—	88			
経済学部	経済学科	64	79	45	22	—	—	210	305	37	0.12
	産業社会学科	19	45	24	7	—	—	95			
人間学部	人間学科	31	17	16	4	—	—	68	68	8	0.12
都市情報学部	都市情報学科	211	56	10	2	—	—	279	279	28	0.10
外国語学部	国際英語学科	26	17	16	4	—	—	63	63	22	0.35
薬学部(6年)	薬学科	270	5	0	0	0	0	275	275	7	0.03
理工学部	数学科	86	16	12	4	—	—	118	1071	105	0.10
	電気電子工学科	0	83	37	7	—	—	127			
	応用化学科	37	15	0	0	—	—	52			
	交通機械工学科	102	11	2	0	—	—	115			
	機械工学科	104	4	0	53	—	—	161			
	材料機能工学科	0	0	9	5	—	—	14			
	メカトロニクス工学科	85	6	20	1	—	—	112			
	社会基盤デザイン工学科	93	7	10	3	—	—	113			
	環境創造工学科	82	6	4	5	—	—	97			
	建築学科	111	27	13	11	—	—	162			
情報工学部	情報工学科	0	2	17	2	—	—	21	21	1	0.05
農学部	生物資源学科	62	17	10	6	—	—	95	352	32	0.09
	応用生物化学科	87	29	8	6	—	—	130			
	生物環境科学科	65	22	27	13	—	—	127			
非正規生							10	10	10	1	0.10

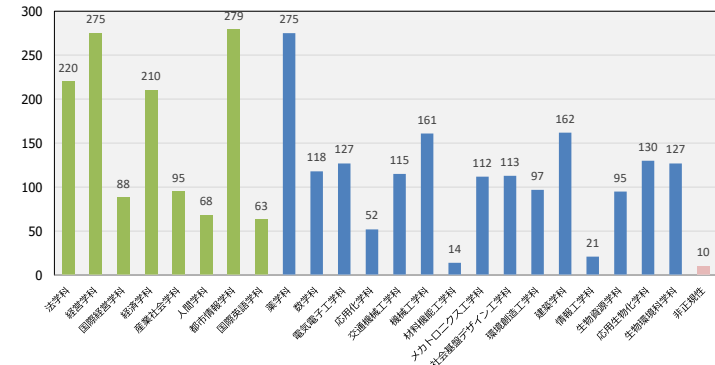
履修者数（学部別）



欠格率（学部別）

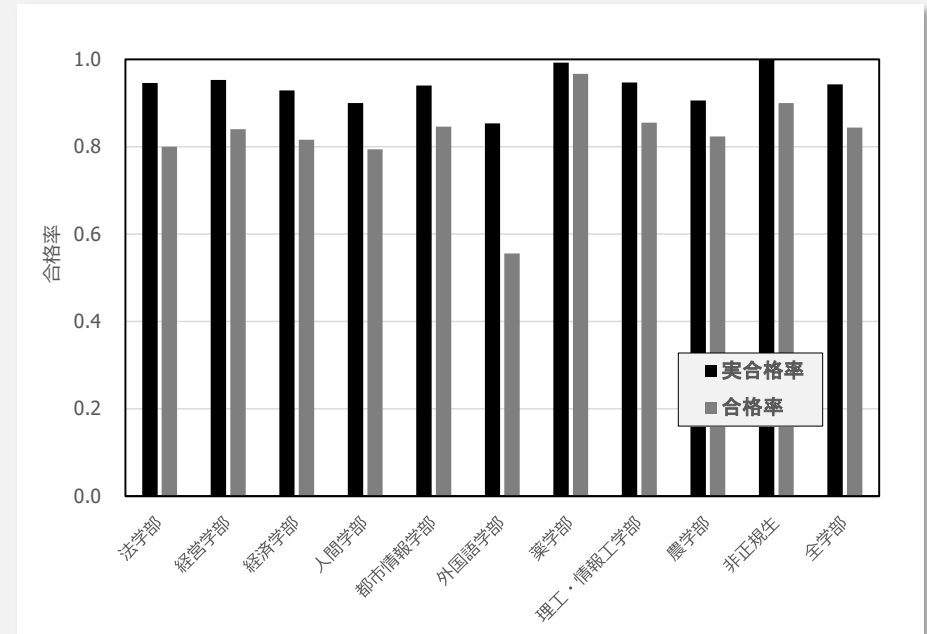


履修者数（学科別）



合格率（学部別）

2025 年度 最終評価（小テスト×0.4 + 定期試験×0.6）					
学部	履修者数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率
法学部	220	34	176	0.95	0.80
経営学部	363	43	305	0.95	0.84
経済学部	305	37	249	0.93	0.82
人間学部	68	8	54	0.90	0.79
都市情報学部	279	28	236	0.94	0.85
外国語学部	63	22	35	0.85	0.56
薬学部	275	7	267	1.00	0.97
理工・情報工学部	1092	106	935	0.95	0.86
農学部	352	32	290	0.91	0.82
非正規生	10	1	9	1.00	0.90
全学部	3027	318	2556	0.94	0.84



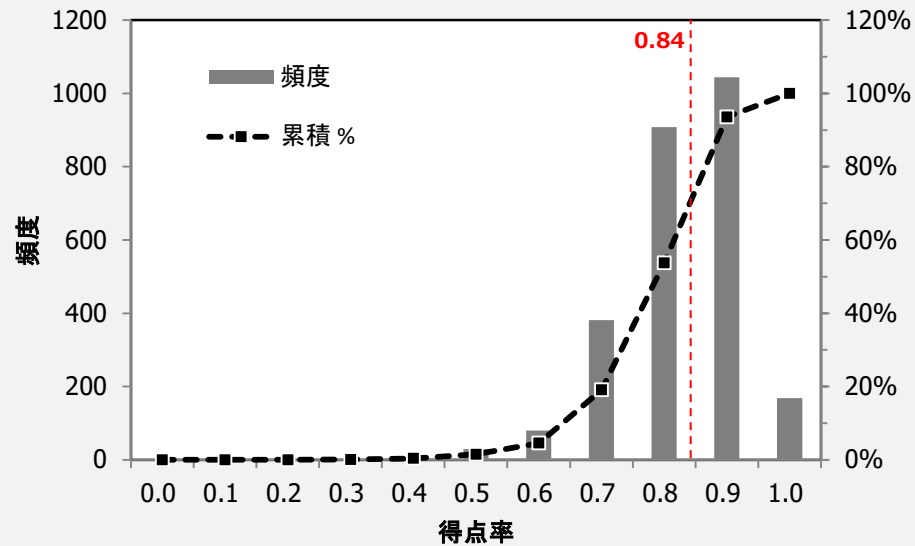
小テストおよび定期試験の得点詳細については、別添資料 1, 2 を参照のこと。

合格率（全学部／文理）

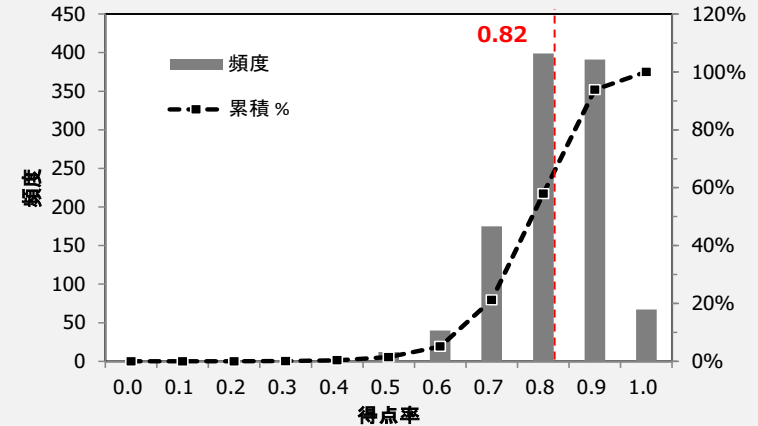
総合評価（小テスト×0.4＋定期試験×0.6）

履修者数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率
3027	318	2556	0.94	0.84

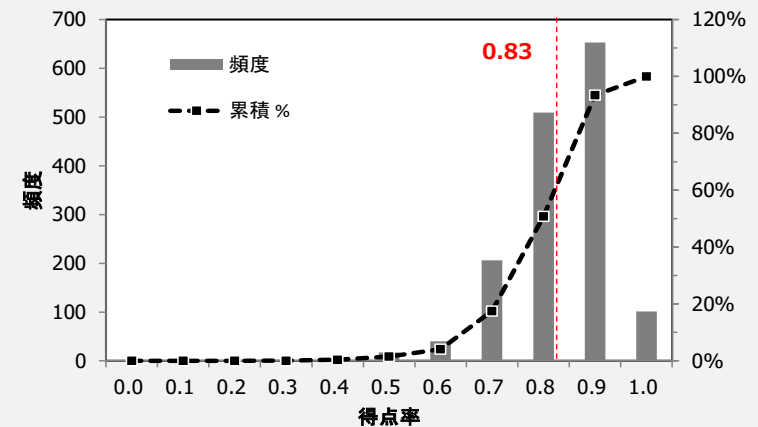
総合評価（全学部）



総合評価（文系学部）



総合評価（理系学部）

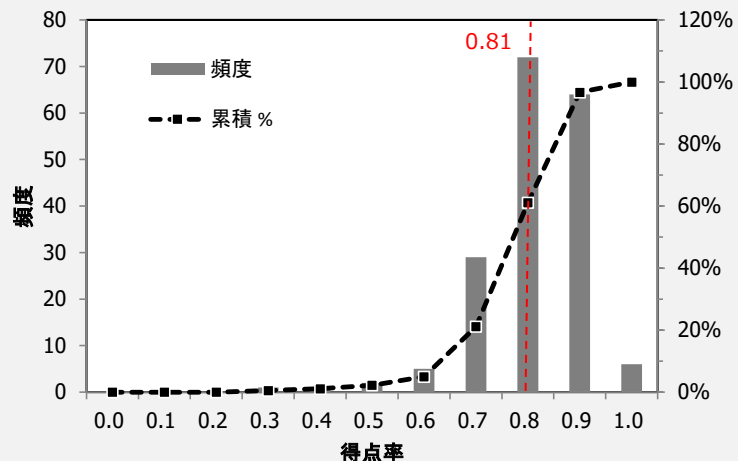


文系各部・理系各部の差は無く、入門レベルの講義内容としては適正と考えられる

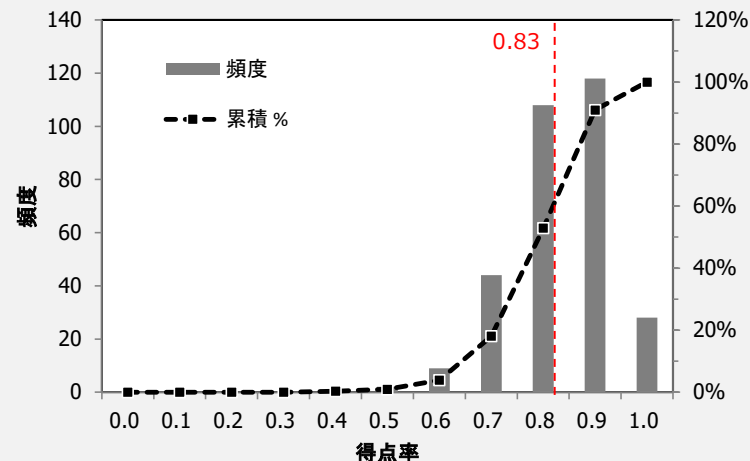


総合評価得点率（文系学部）

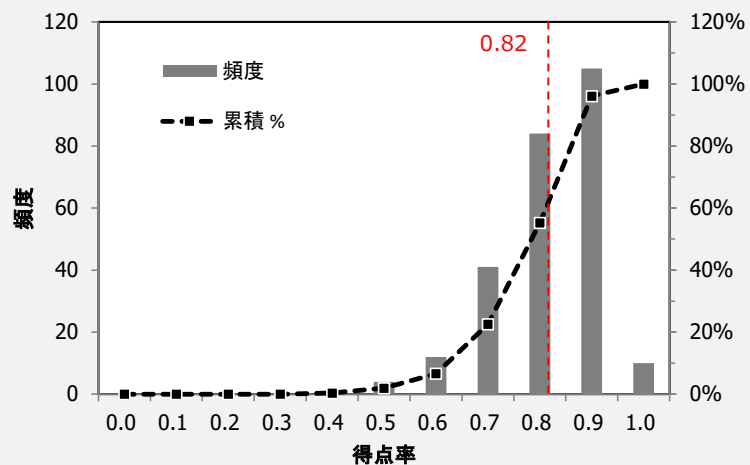
総合評価得点率（法学部）



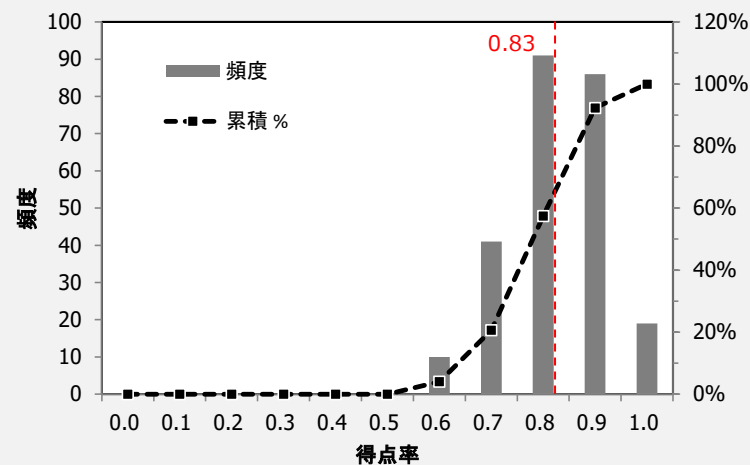
総合評価得点率（経営学部）



総合評価得点率（経済学部）

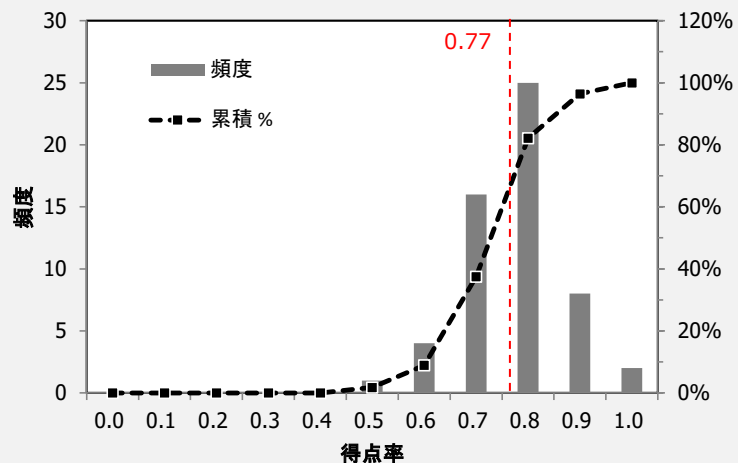


総合評価得点率（都市情報学部）

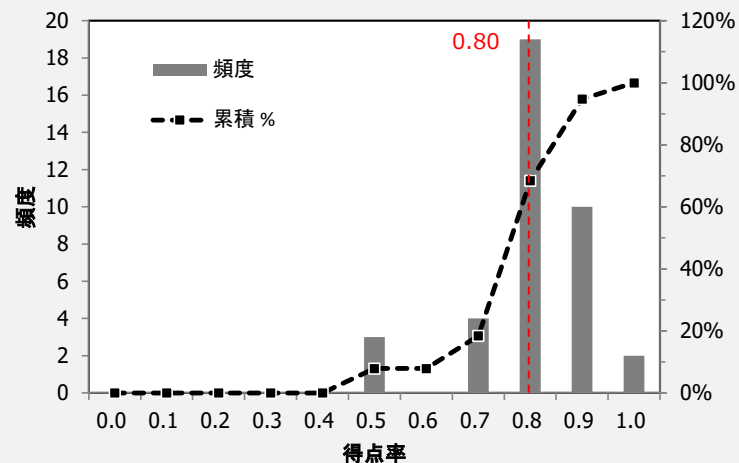


総合評価得点率（文系学部）

総合評価得点率（人間学部）

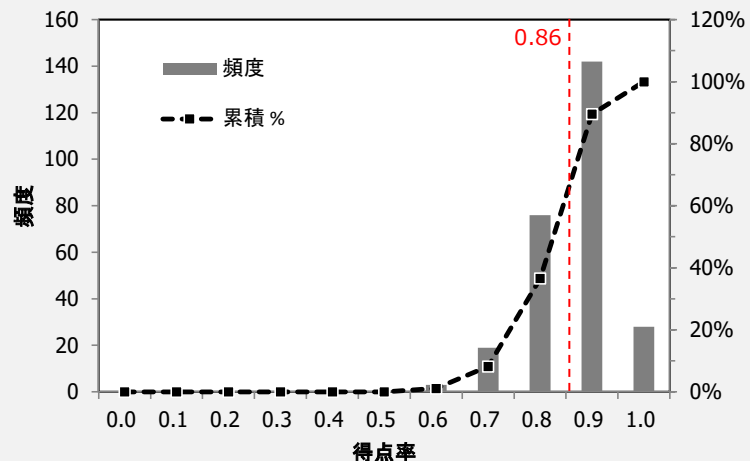


総合評価得点率（外国語学部）

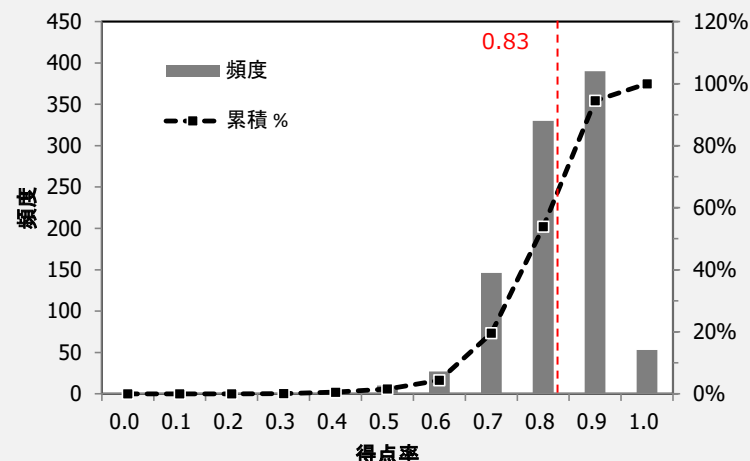


総合評価得点率（理系学部）

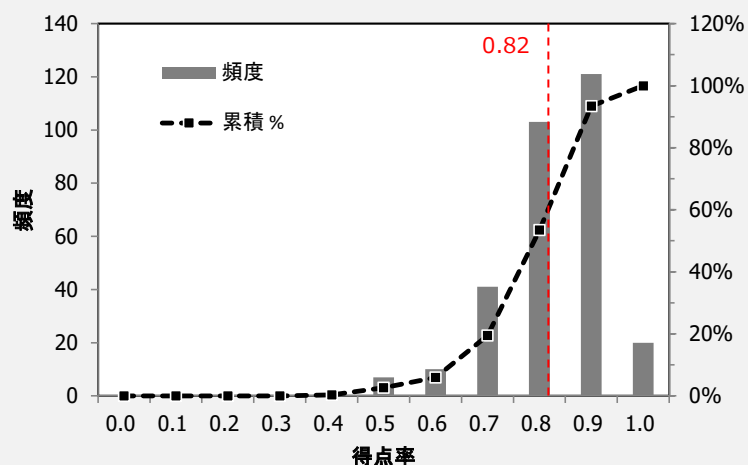
総合評価得点率（薬学部）



総合評価得点率（理工・情報工学部）

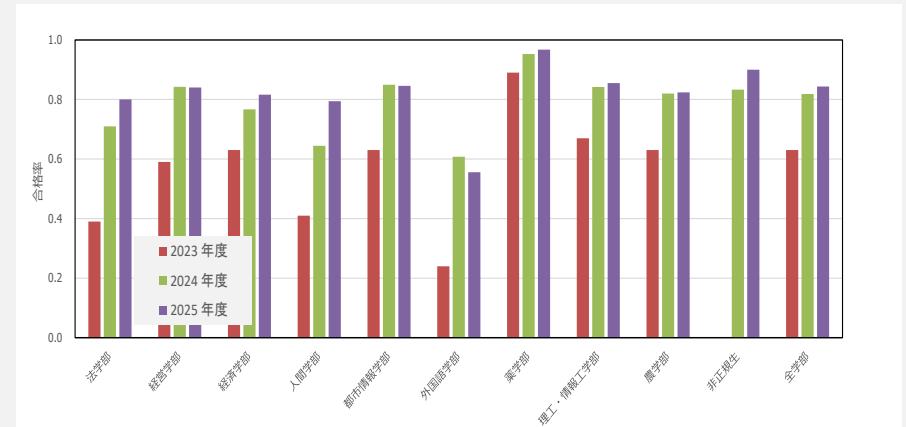
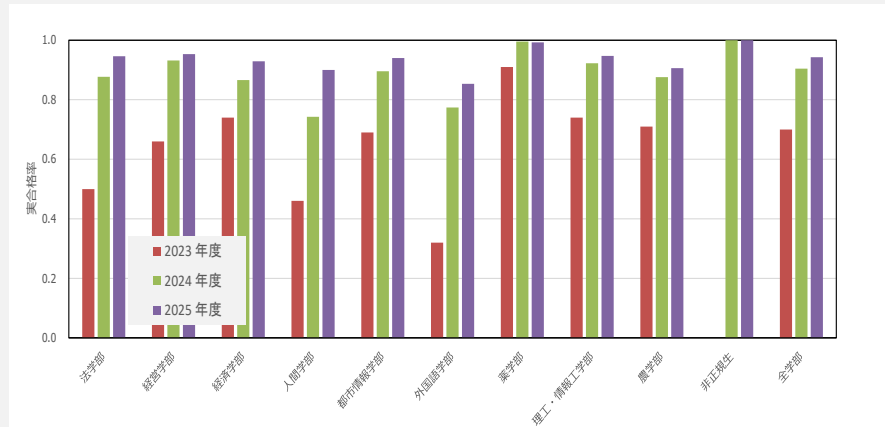


総合評価得点率（農学部）



経年比較（合格率）

学部	2023 年度					2024 年度					2025 年度					2026 年度				
	首数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率	履修者数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率	履修者数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率	履修者数	欠格者数	合格者数	実合格率	合格率
法学部	177	39	69	0.50	0.39	231	44	164	0.88	0.71	220	34	176	0.95	0.80					
経営学部	447	46	263	0.66	0.59	374	36	315	0.93	0.84	363	43	305	0.95	0.84					
経済学部	257	40	161	0.74	0.63	270	31	207	0.87	0.77	305	37	249	0.93	0.82					
人間学部	78	9	32	0.46	0.41	76	10	49	0.74	0.64	68	8	54	0.90	0.79					
都市情報学部	207	17	131	0.69	0.63	233	12	198	0.90	0.85	279	28	236	0.94	0.85					
外国語学部	49	12	12	0.32	0.24	79	17	48	0.77	0.61	63	22	35	0.85	0.56					
薬学部	263	5	234	0.91	0.89	233	10	222	1.00	0.95	275	7	267	1.00	0.97					
理工・情報工学部	550	49	369	0.74	0.67	860	75	724	0.92	0.84	1092	106	935	0.95	0.86					
農学部	278	33	174	0.71	0.63	344	22	282	0.88	0.82	352	32	290	0.91	0.82					
非正規生						12	2	10	1.00	0.83	10	1	9	1.00	0.90					
全学部	2306	250	1445	0.70	0.63	2712	259	2219	0.90	0.82	3027	318	2556	0.94	0.84					

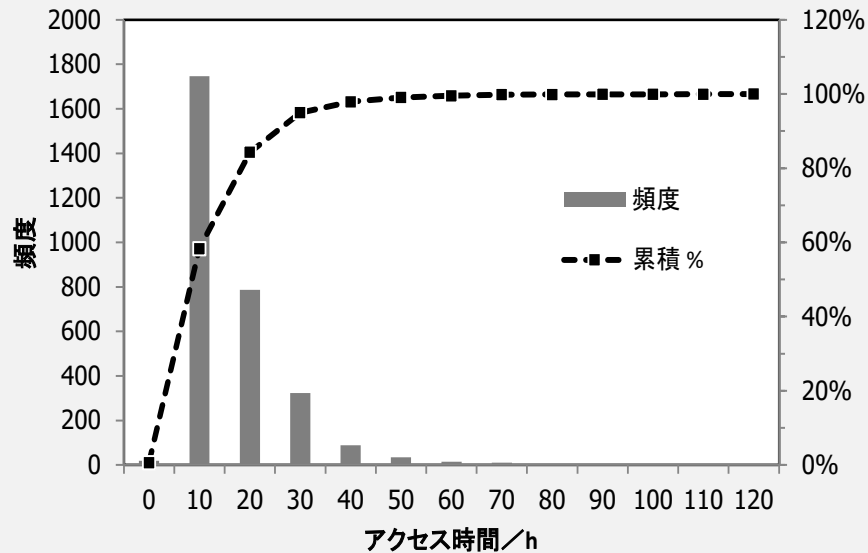


年次ごとに、成績は向上傾向（小テストの変更が必要？）



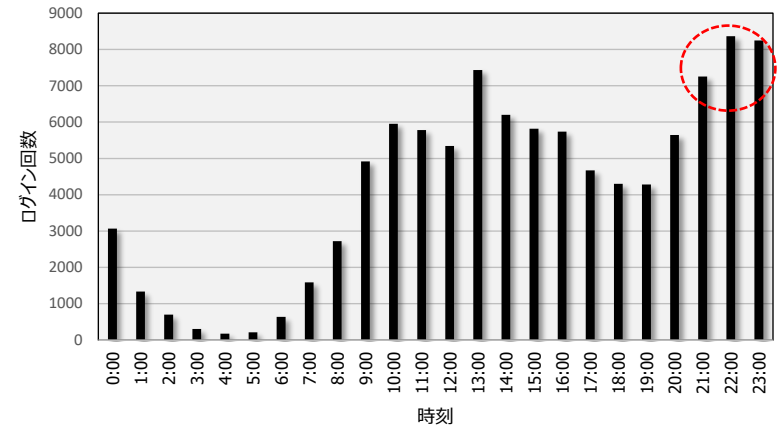
学習状況（学習時間）

学習時間（合計）

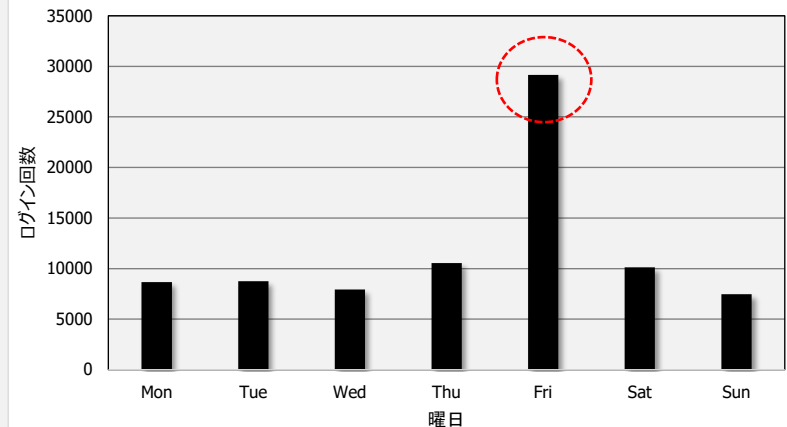


- ◆ 15 回の学習時間合計は、平均で約 11 時間。昨年度より -4 ポイント
- ◆ つまり、各回の平均学習時間は、1 時間未満。自習課題の+α で何とか 1.5 時間を確保できている？
- ◆ 相変わらず締め切り間際の日曜日深夜に学習が集中しており、受講忘れの原因。

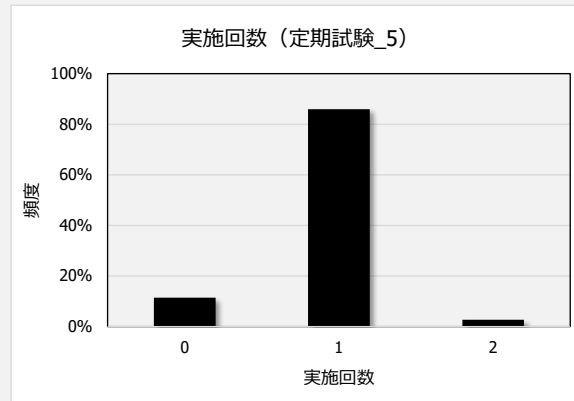
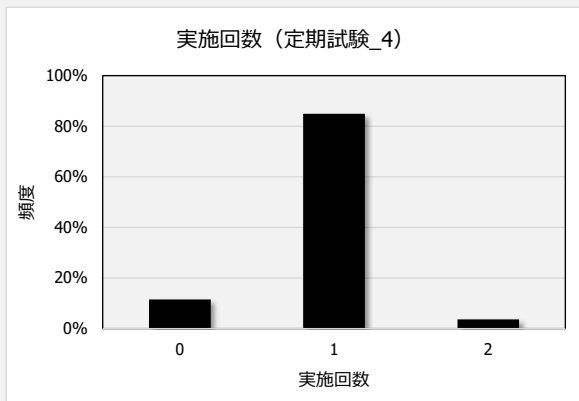
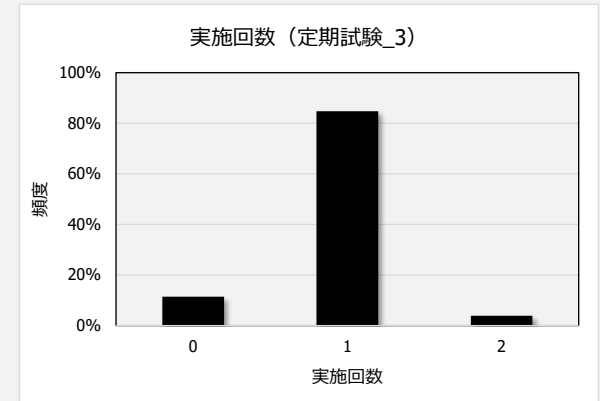
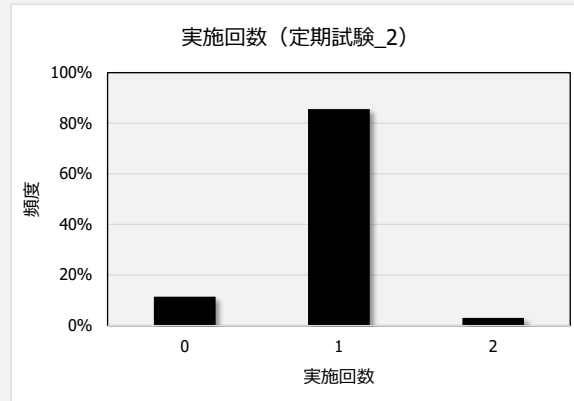
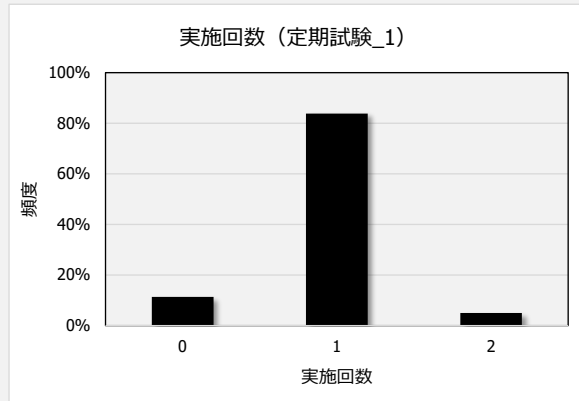
時間帯別ログイン数



曜日別ログイン回数



学習状況（定期試験の実施回数）



原則、回答チャンスは1回である旨（不正行為防止）、試験実施要項で念押ししたため、2回の実施は大幅に減少した。

授業改善アンケート（回答率）

回答率：74.1 %

（15回目の講義にて、出席確認と併せて実施）

Q1 この授業を履修しようと思った理由は何ですか（複数回答可）＊

- ☐ データサイエンス・AIについて学んでみたかったから
- ☐ オンデマンド履修だったから
- ☐ 他学部教員の授業を受けてみたかったから
- ☐ 科目で身につく学習成果が将来必要になる知識や技能であると思ったから
- ☐ その他: _____

Q2 この授業は、よく理解できましたか？＊

- ☐ よく理解できた
- ☐ 理解できた
- ☐ あまり理解できなかった
- ☐ 理解できなかった

Q3 講義ビデオ／講義資料に対して満足しましたか？＊

- ☐ 満足
- ☐ やや満足
- ☐ やや不満
- ☐ 不満

Q4 毎回の小テストの難易度はいかがでしたか？＊

- ☐ 難しすぎる
- ☐ 難しい
- ☐ 容易
- ☐ 容易すぎる

Q5 あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか（WebClassでの課題、授業に関わる読書（テキスト・参考文献以外も含む）、友人との議論なども含まれます）。

- ☐ 週3時間以上
- ☐ 週1時間以上 - 3時間未満
- ☐ 週30分以上 - 1時間未満
- ☐ 週30分未満
- ☐ していない

Q6 あなたは、この授業を受講して、シラバスに示されている「到達目標1：＊ データサイエンスやAIが注目されるようになった社会背景と、様々な分野での活用事例を理解し、説明できるようになる」を達成できましたか？

- ☐ 達成できた
- ☐ やや達成できた
- ☐ あまり達成できなかった
- ☐ 達成できなかった

Q7 あなたは、この授業を受講して、シラバスに示されている「到達目標2：＊ データサイエンスの基本的な分析手法を身に付け、データ解析の結果を分析目的に即して解釈できるようになる」を達成できましたか？

- ☐ 達成できた
- ☐ やや達成できた
- ☐ あまり達成できなかった
- ☐ 達成できなかった

Q8 あなたは、この授業を受講して、シラバスに示されている「到達目標3：＊ データサイエンスやAIに関する倫理的・法的な心得を理解する」を達成できましたか？

- ☐ 達成できた
- ☐ やや達成できた
- ☐ あまり達成できなかった
- ☐ 達成できなかった

Q9 この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を＊振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか？

- ☐ 満足した
- ☐ やや満足した
- ☐ あまり満足しなかった
- ☐ 満足しなかった

Q10 あなたはこの授業の履修を他の学生にも奨めますか？＊

- ☐ 強く奨める
- ☐ 奨める
- ☐ あまり奨めない
- ☐ 奨めない

Q11 この授業の内容に関する要望事項があれば具体的に教えてください（自由記述）

回答を入力

Q12 講義ビデオ／資料に関する要望事項があれば具体的に教えてください（自由記述）

回答を入力

Q13 小テストに関する要望事項があれば具体的に教えてください（自由記述）

回答を入力

Q14 本講義の受講を振り返って、自己の反省点があれば具体的に教えてください（自由記述）

回答を入力

Q15 本講義の受講を振り返って、もっと学びたかったと思う授業内容があれば具体的に教えてください（自由記述）

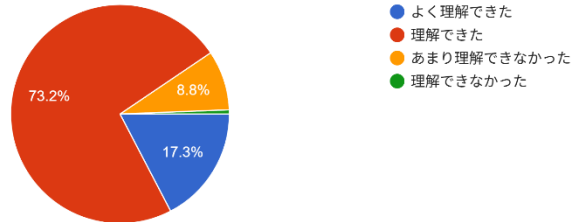
記述式テキスト（長文回答）



授業改善アンケート（Q2～Q4）

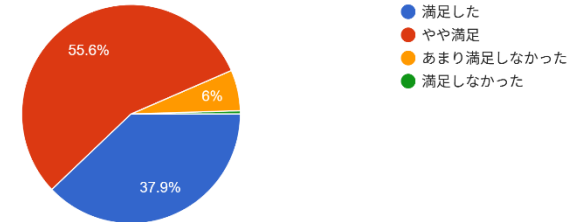
Q2 この講義は、よく理解できましたか？

2,243 件の回答



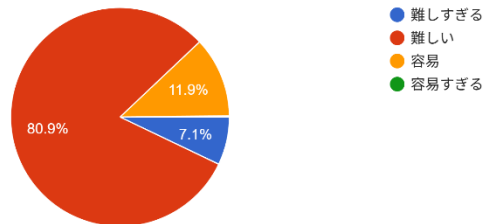
Q3 講義ビデオ／講義資料に対して満足しましたか？

2,243 件の回答



Q4 毎回の小テストの難易度はいかがでしたか？

2,243 件の回答



**Q2：授業の理解度「理解できた」は、90.6 %
(昨年：83.6 %, +7 ポイント)**

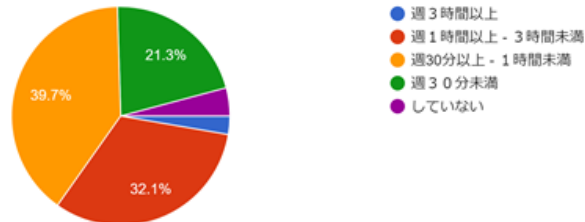
**Q3：講義資料の満足度は、93.5 %
(昨年：92.1 %, +1.4 ポイント)**

**Q4：小テストの難易度は、88.0 % に減少
(昨年：92.8 %, -4 ポイント)**

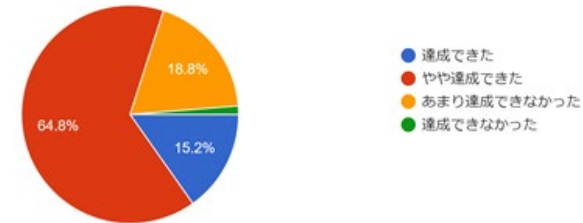
- 「理解度」「満足度」とともに、昨年度よりUP.
- 「難しい」と感じる学生が減少、「理解度」「満足度」が高いことから、学力の高さが伺える.

授業改善アンケート（Q5～Q7）

Q5 あなたは、この授業のために1週間あたり授...外も含む）、友人との議論なども含まれます）。
2,068 件の回答

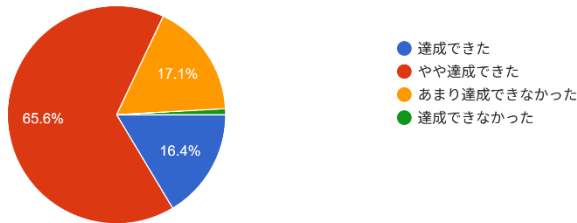


Q6 あなたは、この授業を受講して、シラバスに..., 説明できるようになる」を達成できましたか？
2,068 件の回答



到達目標1：データサイエンスやAIが注目されるようになった社会背景と、様々な分野での活用事例を理解し、説明できるようになる。

Q7 あなたは、この授業を受講して、シラバスに...で解釈できるようになる」を達成できましたか？
2,243 件の回答



到達目標2：データサイエンスの基本的な分析手法を身に付け、データ解析の結果を分析目的に即して解釈できるようになる。

Q5：授業外の学習時間は、平均で1時間程度、約3割の学生は、授業外での学習は殆ど行っていない。
(昨年同様)

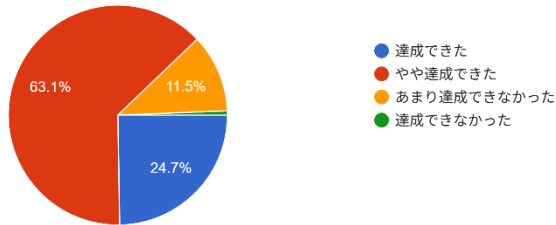
Q6：到達目標1の達成度は、83.4 %
(昨年より、+3.4 ポイント)

Q7：到達目標2の達成度は、82.0 %
(昨年より、+4.2 ポイント)

- 授業外での学習時間は、相変わらず少ない傾向
- 到達目標1：約3pt, 到達目標2：約4pt 何れも昨年度よりUP.

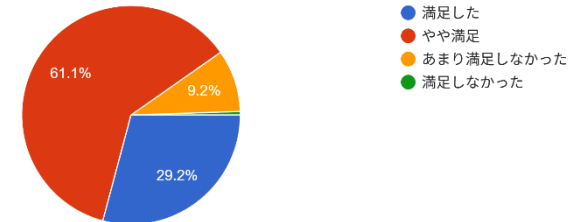
授業改善アンケート（Q8～Q10）

Q8 あなたは、この授業を受講して、シラバスに...・法的な心得を理解する」を達成できましたか？
2,243 件の回答

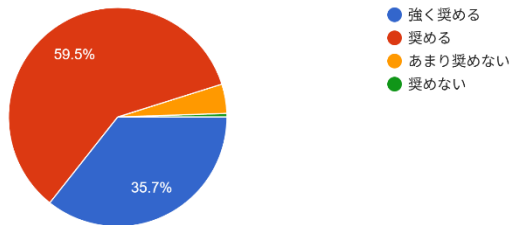


到達目標3：データサイエンスやAIに関する倫理的・法的な心得を理解する。

Q9 この授業の進め方・内容や、あなた自身のこ...この授業について、全体として満足しましたか？
2,243 件の回答



Q10 あなたはこの授業の履修を他の学生にも奨めますか？
2,243 件の回答



Q8：到達目標3の達成度は、87.8 %
(昨年より、+3.1 ポイント)

Q9：授業満足度は、90.3 %
(昨年より、+3.3 ポイント)

Q10：本科目の重要性の認知は、95.2 %
(昨年より、+4.7 ポイント)

- 到達目標3：約3pt 昨年度より UP.
- 「授業満足度」「重要認知」についても、昨年度より大幅 UP. 毎年の改善効果が伺える.

Q12：講義ビデオ／資料に関しての要望事項があれば具体的に教えてください

リンク 学習 わかりやすい らい 問題 分かる
計算 聞きやすい 思う pdf 改善 ほしい 良い 音
自習 見やすい 聞き取りやすい 一つ ai 見返す
見る 分かる class 悪い 画質 まとめる
わかる 聞きにくい ビデオ 資料 できる 課題
使う 先生 統一 示す 授業
しづらい 困る 音割れ 聞き取りづらい 解読
止まる いい 動画 音声 見る しまう 大事
ただの 音 聞き取る 見づらい 長い 文字
確認 スライド 見にくい みやすい 乱れる 感じる 違う
大変 小さい 多い 音質 分かりやすい
欲しい 大きい テスト 内容 いただく

■ 名詞	スコア ▲	出現頻度 ▲	■ 動詞	スコア ▲	出現頻度 ▲
講義	129.14	51	思う	0.33	24
動画	11.78	44	できる	0.41	18
資料	59.04	36	まとめる	6.30	16
音声	44.92	27	感じる	0.44	9
ビデオ	39.93	25	聞き取る	16.89	8
声	1.02	15	用いる	12.52	7
改善	5.26	10	しまう	0.08	7
一つ	1.51	8	わかる	0.07	6
先生	0.47	8	見る	0.03	6
らい	3.70	7	いただける	0.45	5
授業	1.13	7	見れる	0.19	5
音質	7.39	6	使う	0.06	5
スライド	5.31	6	乱れる	3.03	4
統一	4.55	6	分かる	0.06	4
計算	2.10	6	分かれる	1.20	3

形容詞	スコア	出現頻度	感動詞	スコア	出現頻度
ほしい	6.69	47			
欲しい	0.37	13			
いい	0.13	13			
多い	0.29	10			
長い	0.72	8			
見やすい	7.26	7			
良い	0.07	7			
聞き取りづらい	27.70	6			
悪い	0.13	6			
見にくい	7.59	5			
わかりやすい	1.65	5			
小さい	0.47	5			
聞き取りやすい	11.84	4			
分かりやすい	1.70	4			
大きい	0.17	4			

- 

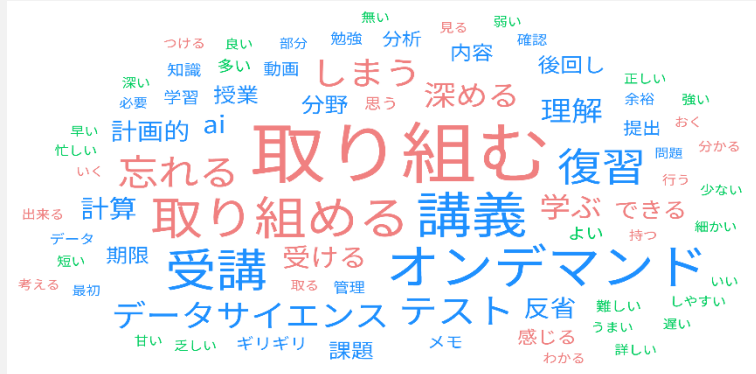
Q13：小テストに関しての要望事項があれば具体的に教えてください

- ・ 難易度を統一してほしい。
- ・ 問題を少なくして欲しい。
- ・ もう少し簡単にしてほしい。
- ・ 問題数を統一してほしい。
- ・ 計算問題が難しい。

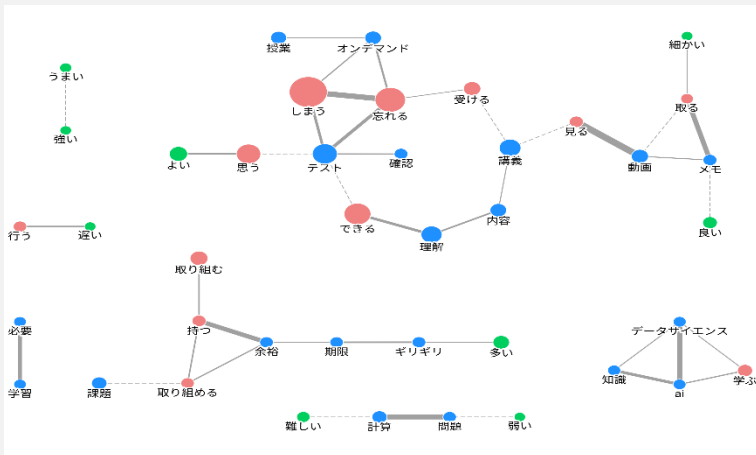
授業改善アンケート（Q14）

Q14：本講義の受講を振り返って、自己の反省点があれば具体的に教えてください

ワードクラウド：スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示しています。単語の色は品詞の種類で異なり、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。



共起キーワード：文章中出现する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図です。



単語出現頻度：文章中出现する単語の頻出度を表にしています。単語ごとに表示されている「スコア」の大きさは、与えられた文書の中でその単語がどれだけ特徴的であるかを表しています。通常はその単語の出現回数が多いほどスコアが高くなりますが、「言う」や「思う」など、どの文書にもよく現れる単語についてはスコアが低めになります。

■ 名詞	スコア	出現頻度	■ 動詞	スコア	出現頻度
テスト	Q 104.01	94	しまう	Q 31.54	146
講義	Q 212.76	72	忘れる	Q 39.90	105
理解	Q 55.90	68	できる	Q 8.91	85
動画	Q 10.29	41	思う	Q 2.92	72
受講	Q 181.81	40	取り組む	Q 116.42	37
復習	Q 136.26	40	受ける	Q 13.44	34
オンデマンド	Q 196.49	38	感じる	Q 5.35	32
内容	Q 18.39	37	学ぶ	Q 19.44	22
授業	Q 21.14	33	いく	Q 0.56	17
課題	Q 21.70	30	持つ	Q 0.74	16
計算	Q 33.31	28	見る	Q 0.19	16
反省	Q 30.02	28	取り組める	Q 65.86	13
勉強	Q 4.48	23	行う	Q 0.68	13
メモ	Q 11.08	19	わかる	Q 0.28	12
ギリギリ	Q 9.37	18	深める	Q 21.61	11

■ 形容詞	スコア	出現頻度	■ 感動詞	スコア	出現頻度
よい	Q 3.13	39	---	---	---
多い	Q 2.57	30	---	---	---
良い	Q 0.54	20			
難しい	Q 1.34	13			
少ない	Q 0.42	6			
うまい	Q 0.36	6			
いい	Q 0.03	6			
細かい	Q 0.45	3			
短い	Q 0.28	3			
深い	Q 0.20	3			
強い	Q 0.04	3			
しやすい	Q 0.26	2			
正しい	Q 0.18	2			
詳しい	Q 0.09	2			
弱い	Q 0.07	2			

- オンデマンドなので怠けてしまう。
- 期限ギリギリでの取り組みが多く、時間をかけるべきだった。
- 講義内容を理解した上で、小テストに取り組むべきだった。
- オンデマンドのため、受講を忘れてしまい、期限切れになることが多かった。

Q15：本講義を振り返って、もっと学びたかったと思う授業内容があれば具体的に教えてください

[illegible]

■ 名詞	スコア ▲	出現頻度 ▲	■ 動詞	スコア ▲	出現頻度 ▲
ai	298.05	61	学ぶ	165.22	81
データサイエンス	162.01	24	思う	1.42	50
活用	35.58	22	知る	1.21	22
講義	30.48	20	できる	0.51	20
データ	8.63	18	感じる	0.78	12
内容	3.34	15	使う	0.34	12
事例	31.45	13	学べる	17.76	9
分野	20.35	13	いく	0.10	7
授業	3.73	13	用いる	9.81	6
統計	28.65	11	深める	4.16	4
知識	3.91	10	役に立つ	1.77	4
r	5.73	7	持つ	0.05	4
計算	2.81	7	使える	0.10	3
利用	1.68	7	行う	0.04	3
方法	1.22	7	聞く	0.02	3

形容詞	スコア	出現頻度	感動詞	スコア	出現頻度
詳しい	5.19	16	ありがとう	0.02	4
深い	1.70	9			
面白い	0.25	8			
よい	0.13	8			
良い	0.07	7			
ほしい	0.08	5			
興味深い	2.93	4			
多い	0.03	3			
幅広い	0.96	2			
広い	0.15	2			
無い	0.02	2			
すごい	0.01	2			
いい	0.00	2			
数少ない	0.20	1			
細かい	0.05	1			

- 統計についてもっと学びたいと思った。
- AI についてもっと詳しく学びたかった。
- プログラミングについてもっと学びたかった。
- 計算をもっと基礎的に学びたかった。

昨年度からの改善点・課題

・講義資料／動画の見易さ聞き取り易さの改善

- 改善：各科目担当の先生方に可能な範囲で改善努力をいただいた。
- 課題：アンケートの結果では、聞き取りやすさの改善要求が依然ある。
未充足→引き続き改善が必要

・小テストの詳細解説

- 改善：得点分布に基づいて、平準化（なるべく、択一式にした）。
- 課題：アンケートでは、教科書からの参照説明要望があり、自習に足る解説を追加。

・講義動画／資料だけでは理解できない学生への対応

- 改善：解析ツールに慣れていない学生に向けて、初回の講義にチュートリアルを追加
- 課題：「理解できない、ついていけない」類の意見は少なくなったため、一定の効果がみられる。このまま継続していく。

・オンライン定期試験の不正行為対応

- 改善：トラブル回避のため、定期試験に関しては PC 教室での受験を推奨するため、当日の見廻り等業務の業務負担。
- 課題：引き続き検討していく必要あり。

来年度の改善目標

・講義資料／動画の見易さ聞き取り易さの改善

- 社会背景および技術の進化に伴う内容の更新.
- 資料の見易さに関する要望は減ったものの、聞き取りやすさに関する改善要望が依然あるため、聞き取り易さに関する更なる改善を実施する.

・講義動画／資料だけでは理解できない学生への対応

- 教科書参照に基づく解説の要望もあり、内容の説明強化と併せて、補助教材の提供について検討する.

・各回の小テスト

- 模範解答については、更なる詳細な解説を追加.
- 小テスト問題のマイナーチェンジがそろそ必要？

・今後の運営・実施体制

課題：取り纏め専任担当の採用，ノルマ等，科目運営に関する体制整備が急務.